

2025年3月

各 位

東北生産性本部
会 長 三 浦 直 人

「2025年度 生産性向上定例セミナー」の年間申し込みのご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当本部の事業に対しましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、2025年度の生産性向上定例セミナーの企画がまとまりましたので、送付させていただきます。

つきましては、貴組織・団体の経営革新・人材育成にご活用いただきますようご案内申し上げます。

敬 具

(添付資料)

1. 年間参加申込案内・申込書
2. 「2025年度 生産性向上定例セミナー」の概要と講師の紹介

2025年度 生産性向上定例セミナー 年間参加申込案内

■ 参加費（年間5回分）

| | |
|-----------------|-------------|
| 会員企業・労組・団体（2名） | 40,000円（税込） |
| 非会員企業・労組・団体（2名） | 54,000円（税込） |

[参考] 単発での申し込みの場合

| | |
|-----------------|------------|
| 会員企業・労組・団体（1名） | 4,500円（税込） |
| 非会員企業・労組・団体（1名） | 6,000円（税込） |

■ 申込方法

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、電子メール又はFAXでお申し込みください。電子メールの場合、メール本文にベタ打ちでも結構です。

■ 申込み期限

2025年5月30日（金）まで

■ 申込み・問合せ先

東北生産性本部 TEL. 022-261-0411
 FAX. 022-261-1474
 E-mail: tpc2@t-productivity-ce.jp
 tpc3@t-productivity-ce.jp

2025年度 生産性向上定例セミナー 年間参加申込書

2025年 月 日

| | | | |
|-----------|----------|----|--|
| 会社・労組・団体名 | | | |
| ご住所 | 〒 | | |
| 電話・FAX | | | |
| ご担当者 | 所属・役職・氏名 | | |
| | メールアドレス | | |
| 参加者氏名 | 所属・役職名 | 備考 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

申込書受領後、請求書を送付いたします。

「2025年度 生産性向上定例セミナー」の概要と講師の紹介

【各例会共通】

会 場：東北電労会館 2階大会議室(仙台市青葉区立町20-1)
 講演時間：14時30分～16時30分(2時間)

| | | |
|---|----|-----------------------------|
| 第1回例会 | 演題 | 「落ちこぼれをやる気にさせる指導力」(仮題) |
| 7月15日 (火) | 講師 | 元新日鉄釜石ラグビー部選手兼監督 松尾 雄治 氏 |
| ラグビーの指導者として帰ってきた松尾に待ち受けていたのは、荒れ果てた母校のラグビー部だった。リーグ戦で下位に低迷していたチームを首位争いができるチームへと作り変えていった指導力、組織力について講演いただきます。 | | |

| | | |
|---|----|-----------------------------|
| 第2回例会 | 演題 | 「人手・人材不足」に立ち向かう取り組み(仮題) |
| 8月27日 (水) | 講師 | 労働政策研究・研修機構 主任研究員 藤本 真 氏 |
| 東北地域の最大の課題の一つは、人口減少と高齢化が急速に進んでおり、特に若年層の流出が深刻で、生産年齢人口の減少や地域経済の活力低下につながっている状況です。採用しても、社員が定着せず簡単に転職される難しさに直面している解決の一助として講演をいただきます。 | | |

| | | |
|---|----|----------------------------|
| 第3回例会 | 演題 | 「賃金とは何か？」～これからの賃金の在り方～(仮題) |
| 10月7日 (火) | 講師 | 労働政策研究・研修機構 所長 濱口 桂一郎 氏 |
| ジョブ型雇用や職務給制度の導入、定期昇給の在り方など、日本の賃金が上がらないのは“定期昇給”があるから！？誤解だらけの「職務給」「ジョブ型雇用」。沈滞する日本の“構造的”問題点を考える！歴史的な背景および現状と今後の課題などについて講演いただきます。 | | |

| | | |
|--|----|---------------------------------|
| 第4回例会 | 演題 | 「Z世代の早期離職は上司力で激減できる」(仮題) |
| 11月19日 (水) | 講師 | 株式会社 FeelWorks 代表取締役 前川 孝雄 氏 |
| 東北地域における最大の課題、少子高齢化と若手の労働人口減少に歯止めが効かない現状を踏まえ、Z世代と言われている若者社員の離職・転職の防止についてご講演いただきます。 | | |

| | | |
|--|----|---------------------------------|
| 第5回例会 | 演題 | 「生成AIが日本の雇用や労働に与える影響」(仮題) |
| 2月6日 (金) | 講師 | 株式会社大和総研 経済調査部 主任研究員 新田 堯之 氏 |
| AIの進展と雇用への影響(雇用の喪失、新たな雇用の創出、雇用の質の変化など)や労働への影響(労働生産性の向上、労働時間の短縮、スキルアップの必要性、労働環境の変化)についてご講演いただきます。 | | |

注1. 記載の演題は、変更となる場合があります。